

10 款	教 育 費	1 項	教 育 総 務 費	2 目	事 務 局 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------

事業名		私立幼稚園保育料助成事業費				単位：円
事業内容	<p>遠野市少子化対策・子育て支援総合計画「遠野わらすっこプラン」の経済的支援策として、私立幼稚園に就園する園児の保育料について、次のとおり助成を行い、保護者の経済的負担の軽減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1子園児の保育料を、規定基準額から5%軽減する。</li> <li>・第2子園児の保育料を、規定基準額から10%軽減する。</li> <li>・第3子以降の園児の保育料は、月額 4,800円とする。</li> </ul>	計画値	保育料助成園児数 128人			
	<p>保育料の助成により、保護者の経済的負担を軽減し、保護者がより子育てに意欲を持つことができる環境づくりに寄与した。</p> <p>保育料助成園児数 106人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1子園児 50人</li> <li>・第2子園児 42人</li> <li>・第3子以降園児 14人</li> </ul>		実績値	保育料助成園児数 106人		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
3,395,000	3,076,700				3,076,700	

事業名		教育環境企画費				単位：円
事業内容	<p>遠野市立中学校再編成計画（平成22年8月31日策定）に基づく中学校再編成を推進するため、具体的事項に関する検討及び協議を行う組織である「遠野市学校づくり協議会」を開催するとともに、その内部組織である3学区単位の学区部会を開催する。</p> <p>また、岩手県が策定を進めている「第二次県立高等学校整備計画（仮称）」に関する検討を行うとともに、本市の地域実情に応じた高校教育の確保を推進するため、「遠野の高校教育を考える懇話会」を開催する。</p>	計画値	学校づくり協議会の開催 遠野の高校教育を考える懇話会の開催			
	<p>学校づくり協議会を5回、及びその内部組織である3学区単位の学区部会を計13回開催し、校名、制服等に関する協議及び検討を行い、中学校再編成に向けての具体的な取組を推進した。</p> <p>平成25年4月1日に新たに設置する3校の中学校の校名については、平成24年3月遠野市議会定例会に遠野市立学校設置条例の一部改正案を提案し、全会一致で可決され、次のとおり決定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遠野市立遠野中学校（現在の遠野中の位置） …現遠野中、綾織中、附馬牛中の学区</li> <li>・遠野市立遠野東中学校（現在の青笹中の位置） …現土淵中、青笹中、上郷中の学区</li> <li>・遠野市立遠野西中学校（現在の宮守中の位置） …現小友中、宮守中の学区</li> </ul> <p>また、遠野の高校教育を考える懇話会を開催し、今後の市内の高等学校の体制のあり方について意見交換を行い、現在の2校体制を維持していくべきであるという方向性をまとめた。なお、「第二次県立高等学校整備計画（仮称）」の策定は、東日本大震災の被害及びその影響を踏まえ、見送りとなった。</p>		実績値	学校づくり協議会 開催回数 5回 学区部会（3学区） 計13回開催 遠野の高校教育を考える懇話会 開催回数 1回		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
3,169,000	1,035,534				1,035,534	

10 款	教 育 費	1 項	教 育 総 務 費	2 目	事 務 局 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------

事業名		外国人講師招へい事業費				単位：円
事業内容	<p>小学校の外国語活動、中学校の英語教育及び小中学校の国際理解教育に対する支援を図るため、外国語指導助手（ALT）2名を招へいし、国際化に対応することのできる英語力の定着と国際理解学習の推進を図る。</p>	計画値	派遣学校数	19校	派遣回数	584回
			派遣学校数	19校	派遣回数	466回
成果	<p>中学校では、「聞くこと」「話すこと」に関する言語活動を中心に、生徒の能力向上を図ることができた。 小学校では、外国語活動において、外国の言語や文化を体験的に理解するとともに、積極的に外国語によるコミュニケーションを図ろうとする意欲の向上等の効果があった。</p>	実績値	派遣学校数	19校	派遣回数	466回
			派遣学校数	19校	派遣回数	466回
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
8,401,000	8,273,502				8,273,502	

事業名		学校教育専門員配置事業費				単位：円
事業内容	<p>学力向上に向けて、校内研究や指導方法について具体的な指導・支援を行うため、学校教育専門員を1名配置し、教員の指導力の向上を図る。</p>	計画値	訪問学校数	19校	訪問日数	36日
			訪問学校数	17校	訪問日数	41日
成果	<p>学校教育専門員が市内小・中学校を訪問し、学力向上のため、教員の指導力向上を図り、児童生徒が充実した学校生活を送ることができるように指導、助言を行った。</p>	実績値	訪問学校数	17校	訪問日数	41日
			訪問学校数	17校	訪問日数	41日
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
351,000	143,700				143,700	

10 款	教 育 費	1 項	教 育 総 務 費	2 目	事 務 局 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------

事業名		特色ある学校づくり事業費				単位：円	
事業内容	市内小・中学校が、それぞれ企画・立案した事業計画をもとに、地域の歴史・文化・伝統・特徴を生かして、農業体験、伝統芸能の継承など地域理解学習に取り組む。				計画値	実施学校数	19校
	成果	学校、地域及び家庭の連携が図られ、地域に開かれた学校づくり及び特色のある学校づくりを推進することができた。 年度末に作成した報告集を市ホームページに公開し、多くの市民の目に触れるよう工夫できた。				実績値	実施学校数
予算額		決算額	財 源 内 訳				
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,900,000	1,764,989					1,764,989	

事業名		特別支援教育推進事業費				単位：円	
事業内容	<p>1 通常学級に在籍し、個別に特別な支援を必要とする児童の学校生活上の支援を行うため、担任教諭の補助等を行う特別支援教育支援員12名を配置する。 遠野小学校及び遠野北小学校以外の小学校において、言語指導が必要な児童に対して、ことばの教室巡回指導を実施する。</p> <p>2 別室登校等、個別に支援を必要とする生徒の学校生活上の相談等を行うため、非常勤職員（ひかり相談員）1名を配置する。</p>				計画値	特別支援教育支援員の配置	12名
	成果	<p>1 小学校7校に特別支援教育支援員12名を配置し、通常学級に在籍する個別に特別な支援を必要とする児童に対し、生活上、学習上の支援を行った。 ことばの教室巡回指導は、7校18名の児童を対象として行い、言語活動の改善に向けて効果的な指導を行うことができた。</p> <p>2 別室登校等の支援が必要な生徒に対する相談のため、中学校にひかり相談員1名を配置し、様々な支援を行った。</p>				実績値	学習指導講師の配置
				ひかり相談員の配置	1名		
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
16,364,000	15,737,816					15,737,816	

10 款	教 育 費	1 項	教 育 総 務 費	2 目	事 務 局 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------

事業名		遠野わらすっこ「夢の教室」事業費				単位：円	
事業内容	心身の健全な発達に向けて、公益財団法人日本サッカー協会が取り組む「夢の教室」プロジェクトを活用し、現役スポーツ選手、そのOBやOGが「夢先生」となり、児童たちにフェアプレー精神や助け合いの重要性を伝えるとともに、夢を持つことの素晴らしさ、夢に向かって努力することの大切さを語り合う授業を行う。				計画値	実施校数	10校
						実施回数	11回
成果	小学校5・6年生257名及び中学生61名を対象に授業を行った。 「日常の学校生活では体験することの少ない元プロスポーツ選手等との触れ合いにより、多くの児童が、自分の夢について真剣に考えるようになった。」「夢の実現のために努力する児童が増えた。」等と好評であった。 平成21年度から始まったこの事業は各校とも経験があるため、楽しみにしていた児童が多く、より活発に自分の夢について発言する児童が増えた。 また、平成23年度は市内では初めて中学生を対象に教室を開催した。生徒たちは、小学生の時以上に「夢」を身近に感じたようすであった。				実績値	実施校数	12校
						実施回数	13回
予算額	決算額	財 源 内 訳					
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
1,398,000	1,280,139			1,000,000	280,139		

10 款	教 育 費	1 項	教 育 総 務 費	3 目	教 育 研 究 所 費
------	-------	-----	-----------	-----	-------------

事業名		教育研究所費				単位：円	
事業内容	市内小中学生（小2～小6、中1～中3対象）に対して、標準学力検査（NRT）を実施する。その結果をもとに各研究部会を開催し、課題に向けた調査、研究及び発表を行い、各学校へ還元する。 地域理解の推進と郷土を愛するところを育むため、地域の教材を活用した社会科副読本（中学生用）をインターネットで閲覧できるよう整備する。 幼児ことばの教室及び適応指導教室の運営を行う。 児童生徒が学習した成果の発表の場として環境科学発表会を開催し、優秀者に対し表彰を行う。				計画値	NRT実施	1回
						幼児ことばの教室教育相談員	1名
成果	市内小中学生（小2～小6、中1～中3対象）に対して、標準学力検査（NRT）を実施し、その分析結果を学力向上事業、研究部会の研究に反映することができた。 小学3年生に、社会科副読本を配付した。中学生は、インターネットからの閲覧により活用した。 幼児ことばの教室では、通級指導することで多くの幼児がその障がい改善、解消することができた。また、適応指導教室では、学校訪問等で不登校児童生徒の情報を共有しながら、教育相談を行った。 環境科学発表会では、環境及び科学に関する学習の成果を他校の児童生徒と発表し合うことで、より広い視野を持ち、環境問題への意識を更に高めることができた。				実績値	NRT実施	1回
						幼児ことばの教室教育相談員	1名
予算額	決算額	財 源 内 訳					
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
7,575,000	7,277,114				7,277,114		

10 款	教 育 費	1 項	教 育 総 務 費	4 目	育 英 事 業 費
------	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		育英事業費				単位：円
事業内容	遠野市奨学資金貸与条例に基づき、向学心に燃える優秀な学生であつて、経済的事由により修学困難なものに対して学資の貸与を行い、有能な人材を育成する。 遠野市少子化対策・子育て支援総合計画「遠野わらすっこプラン」の子育て支援策として、平成20年度から大学生等の採用枠を23人から30人に拡大している。				計画値	新規奨学生採用数 大学生等 30人 高校生 5人
						継続奨学生 大学生等 49人 高校生 3人
成果	新たに31人（大学の学部又はこれと同程度の学校に在学する者30人、高等学校に在学する者1人）を決定し、継続貸与者52人（大学生等49人、高校生3人）と合わせて83人に学資の貸与を行い、有能な人材の育成に努めた。				実績値	新規奨学生採用数 大学生等 30人 高校生 1人
	貸付状況 ・新規大学生等 30人 14,400,000円 ・新規高校生 1人 120,000円 ・継続大学生等 49人 23,520,000円 ・継続高校生 3人 480,000円 計 83人 38,520,000円					継続奨学生 大学生等 49人 高校生 3人
予算額		決算額		財 源 内 訳		
				国県支出金	地 方 債	そ の 他
38,657,000		38,594,870				38,520,000
						一般財源
						74,870

10 款	教 育 費	2 項	小 学 校 費	2 目	教 育 振 興 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事業名		教材整備費（小学校）				単位：円
事業内容	各小学校における教育活動に必要な教材備品及び図書の購入並びにパーソナルコンピュータの借上げを行い、教育環境の整備に資する。				計画値	・教材備品購入 ・図書購入 ・パーソナルコンピュータ借上げ 266台
成果	各小学校における教育活動に必要な教材備品及び図書の購入に係る予算を確保し、教育環境の充実を図った。 また、パーソナルコンピュータの借上げを行い、情報教育の推進に寄与した。				実績値	・教材備品購入 84件 ・図書購入 2,245冊 ・パーソナルコンピュータ借上げ 266台
	・教材備品購入費 3,394,718円 ・図書購入費 4,521,017円 ・パーソナルコンピュータ借上料 13,365,960円 等					
予算額		決算額		財 源 内 訳		
				国県支出金	地 方 債	そ の 他
39,085,000		38,967,132				1,728,000
						一般財源
						37,239,132

10 款	教 育 費	2 項	小 学 校 費	2 目	教 育 振 興 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事 業 名		就学援助費（小学校）				単位：円
事業内容	<p>経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対して、学用品費、通学用品費、新入学用品費、校外活動費、修学旅行費、通学費、学校給食費、学校病医療費及び学校病医療通院費を支給し、義務教育の円滑な実施を図る。</p>	計画値	児童数	145人		
	<p>就学困難な児童の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学用品費 155人 1,653,900円</li> <li>・通学用品費 134人 281,557円</li> <li>・新入学用品費 18人 358,200円</li> <li>・校外活動費 155人 286,900円</li> <li>・修学旅行費 34人 682,794円</li> <li>・通学費 10人 65,333円</li> <li>・学校給食費 155人 6,483,865円</li> <li>・学校病医療費 42人 406,465円</li> <li>・学校病医療通院費 19人 12,040円</li> </ul>		支給児童数	161人		
成果		実績値				
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
10,337,000	10,231,054	550,000			9,681,054	

事 業 名		理科教育設備整備事業費（小学校）				単位：円
事業内容	<p>学習指導要領が改訂され、平成23年度からの理科教育の授業時数や指導内容の増加、観察や実験の内容の充実が打ち出されたことから、平成21年度から実験及び観察に必要な教材を整備し、小学校における理科教育の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年度 全小学校</li> <li>・平成22年度 全小学校</li> <li>・平成23年度 遠野小学校、遠野北小学校、鱒沢小学校</li> <li>・平成24年度 綾織小学校、小友小学校、附馬牛小学校、土淵小学校</li> <li>・平成25年度 青笹小学校、上郷小学校、宮守小学校、達曾部小学校</li> </ul>	計画値	平成23年度整備 遠野小学校 遠野北小学校 鱒沢小学校			
	<p>遠野小学校、遠野北小学校及び鱒沢小学校において、学習指導要領の改訂に伴い新たに必要となった教材備品の整備及び老朽化した教材備品の更新を行い、理科教育の設備の充実を図ることができた。</p>		実績値	教材備品整備品目数	遠野小 5品目	遠野北小 7品目
成果						
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,000,000	993,520	477,000			516,520	

10 款	教 育 費	2 項	小 学 校 費	2 目	教 育 振 興 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事業名		教育研究指定校費（小学校）				単位：円
事業内容	<p>附馬牛小学校、遠野小学校及び綾織小学校の3校を研究指定校とする。指定2年目となる附馬牛小学校では学校公開を行い、市内・県内の学校に対して、研究成果を発表する。 遠野小学校と綾織小学校は、指定1年目であることから、次年度の学校公開に向けて、教科の研究を行う。</p>				計画値	研究指定校 3校
						学校公開研究会開催 1回
成果	<p>附馬牛小学校は、学校公開に向けて研究を行うとともに、学習指導案集、研究紀要、研究のまとめを作成した。また、学校公開を行うことで、その研究の成果を市内小学校にも還元することができた。 遠野小学校と綾織小学校は、研究指定1年目として基礎的研究を進め、2年目となる次年度に向けて研究課題等を整理することができた。</p>				実績値	研究指定校 3校
						学校公開研究会開催 1回
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
310,000	299,716				299,716	

10 款	教 育 費	2 項	小 学 校 費	3 目	学 校 建 設 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事業名		綾織小学校改築整備事業費（事故繰越）				単位：円
事業内容	<p>平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、綾織小学校旧校舎解体工事に係る産業廃棄物を処分するための燃料の調達が困難になったため、平成22年度から事業を繰り越す。</p>				計画値	旧校舎解体工事
成果	<p>旧校舎解体工事が平成23年4月22日に完了し、校舎改築と併せ、綾織小学校の教育環境の一体的な整備を図ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧校舎解体工事 23,690,100円</li> <li>  うち平成22年度支払額 18,160,000円</li> <li>  平成23年度支払額 5,530,100円</li> </ul>				実績値	旧校舎解体工事
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
5,531,000	5,530,100				5,530,100	

10 款	教 育 費	2 項	小 学 校 費	3 目	学 校 建 設 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事 業 名		綾織小学校外構等整備事業費（事故繰越）				単位：円
事業内容	平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、綾織小学校外構工事に係る燃料及び資材の調達が困難になったため、平成22年度から事業を繰り越す。				計画値	外構工事
	外構工事が平成23年5月13日に完成し、校舎改築と併せ、綾織小学校の教育環境の一体的な整備を図ることができた。					
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外構工事 23,179,800円</li> <li style="padding-left: 20px;">うち平成22年度支払額 14,400,000円</li> <li style="padding-left: 20px;">平成23年度支払額 8,779,800円</li> </ul>				実績値	外構工事
予 算 額		決 算 額		財 源 内 訳		
				国県支出金	地 方 債	そ の 他
8,780,000		8,779,800				一般財源
						8,779,800

事 業 名		綾織小学校改築整備事業費				単位：円
事業内容	「学びのプラットホーム構想」に基づき、綾織中学校に併設して、綾織小学校校舎を改築する。特別教室及び屋内運動場は、綾織中学校との共同利用とする。				計画値	旧綾織小学校グラウンド整備工事
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成19年度 基本構想（平成18年度繰越分）</li> <li>・平成20年度 基本計画・基本設計（平成19年度繰越分）</li> <li>・平成21年度 校舎改築工事</li> <li>・平成22年度 校舎改築工事、旧校舎解体工事、外構工事</li> <li>・平成23年度 旧綾織小学校グラウンド整備工事</li> </ul>					
成果	地域及び学校との連携のもとに進めてきた「学びのプラットホーム構想」に基づき、平成22年度に新校舎改築工事が完了した。新校舎は、綾織中学校の校舎に併設し、特別教室及び屋内運動場は綾織中学校の施設を共同利用している。				実績値	旧綾織小学校グラウンド整備工事
	平成23年度は、旧綾織小学校グラウンドの整地工事、防球ネット設置工事等の実施により、中学校の部活動を行うことができるよう措置し、教育環境のさらなる充実を図った。					
予 算 額		決 算 額		財 源 内 訳		
				国県支出金	地 方 債	そ の 他
5,800,000		5,232,590				一般財源
						5,232,590

10 款	教 育 費	2 項	小 学 校 費	3 目	学 校 建 設 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事業名		遠野北小学校大規模改造等事業費				単位：円	
事業内容	老朽化した遠野北小学校の校舎の大規模改造、屋内運動場及びプールの改築、多目的教室棟の増築等を行い、教育環境の一体的な整備を進める。	計画値	・職員室・給食搬入口等整備工事 ・薬研沼移設工事				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成18年度 校舎耐震診断、屋内運動場耐力度調査</li> <li>・平成19年度 校舎大規模改造実施設計</li> <li>・平成20年度 校舎大規模改造工事 屋内運動場改築実施設計、地質調査</li> <li>・平成21年度 校舎大規模改造工事 屋内運動場改築工事、渡り廊下建設工事 プール改築実施設計、改築工事</li> <li>・平成22年度 旧屋内運動場解体工事 多目的教室棟増築実施設計、増築工事 屋外環境整備実施設計、整備工事 外構工事、クラブハウス建築工事</li> <li>・平成23年度 職員室・給食搬入口等整備工事、薬研沼移設工事</li> </ul>		実績値	・職員室・給食搬入口等整備工事 ・薬研沼移設工事			
成果	事業計画に基づき、ピオトープ（薬研沼）の移設工事及び職員室・給食搬入口等整備工事を実施し、遠野北小学校の教育環境の一体的な整備が完了した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員室・給食搬入口等整備実施設計業務委託料 840,000円</li> <li>・職員室・給食搬入口等整備工事監理業務委託料 840,000円</li> <li>・薬研沼移設工事 平成23年11月30日完成 840,000円</li> <li>・職員室・給食搬入口等整備工事 平成24年3月25日完成 31,466,400円</li> </ul>	予 算 額		決 算 額	財 源 内 訳		
			国県支出金		地 方 債	そ の 他	
	34,000,000	33,986,400				33,986,400	

事業名		プール改修事業費				単位：円	
事業内容	老朽化したプールの改修及びろ過器の計画的な更新により、プールの適切な維持管理に資する。	計画値	宮守小学校 ろ過器更新				
	宮守小学校プールのろ過器の更新、更衣室の改修等を実施し、プール設備の適切な維持管理を図ることができた。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ろ過器更新工事 5,670,000円</li> <li>・更衣室改修工事 357,000円</li> <li>・機械室床補修工事 30,450円</li> </ul>		実績値	宮守小学校 ろ過器更新 更衣室改修 機械室床補修			
成果		予 算 額		決 算 額	財 源 内 訳		
			国県支出金		地 方 債	そ の 他	
	6,088,000	6,057,450				6,057,450	

10 款	教 育 費	3 項	中 学 校 費	2 目	教 育 振 興 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事業名		教材整備費（中学校）				単位：円
事業内容	各中学校における教育活動に必要な教材備品及び図書の購入並びにパーソナルコンピュータの借上げを行い、教育環境の整備に資する。				計画値	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材備品購入</li> <li>図書購入</li> <li>パーソナルコンピュータ借上げ 235台</li> </ul>
	成果	<p>各中学校における教育活動に必要な教材備品及び図書の購入に係る予算を確保し、教育環境の充実を図った。教材においては、学習指導要領の改訂による平成24年度からの武道の必修化に対応するため、柔道用マットを整備した。</p> <p>また、パーソナルコンピュータの借上げを行い、情報教育の推進に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教材備品購入費 8,155,101円（うち柔道用マット 4,179,000円）</li> <li>図書購入費 2,872,725円</li> <li>パーソナルコンピュータ借上料 10,673,580円 等</li> </ul>				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
30,335,000	29,708,204			50,000	29,658,204	

事業名		就学援助費（中学校）				単位：円
事業内容	経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対して、学用品費、通学用品費、新入学用品費、校外活動費、修学旅行費、通学費、学校給食費、学校病医療費及び学校病医療通院費を支給し、義務教育の円滑な実施を図る。				計画値	生徒数 94人
	成果	<p>就学困難な生徒の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学用品費 93人 1,965,658円</li> <li>通学用品費 61人 130,201円</li> <li>新入学用品費 30人 687,000円</li> <li>校外活動費 93人 214,990円</li> <li>修学旅行費 35人 2,599,320円</li> <li>通学費 7人 49,333円</li> <li>学校給食費 93人 4,557,827円</li> <li>学校病医療費 26人 271,192円</li> <li>学校病医療通院費 10人 12,720円</li> </ul>				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
11,034,000	10,488,241	406,000			10,082,241	

10 款	教 育 費	3 項	中 学 校 費	2 目	教 育 振 興 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事業名		理科教育設備整備事業費（中学校）				単位：円
事業内容	<p>学習指導要領が改訂され、平成24年度からの理科教育の授業時数や指導内容の増加、観察や実験の内容の充実が打ち出されたことから、平成21年度から実験及び観察に必要な教材を整備し、中学校における理科教育の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度 全中学校</li> <li>平成22年度 全中学校</li> <li>平成23年度 遠野中学校、青笹中学校、宮守中学校</li> </ul>	計画値	平成23年度整備 遠野中学校 青笹中学校 宮守中学校			
	成果		<p>遠野中学校、青笹中学校及び宮守中学校において、学習指導要領の改訂に伴い新たに必要となった教材備品の整備及び老朽化した教材備品の更新を行い、理科教育の設備の充実を図ることができた。</p>	実績値	教材備品整備品目数 遠野中 6品目 青笹中 8品目 宮守中 10品目	
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,000,000	994,620	475,000			519,620	

事業名		教育研究指定校費（中学校）				単位：円
事業内容	「言語活動の充実」をテーマに、附馬牛中学校を研究指定校とする。	計画値	研究指定校 1校			
	成果		<p>附馬牛中学校は、研究指定2年目として学校公開を行い、その成果を市内のみならず多くの学校に還元することができた。</p>	実績値	研究指定校 1校	
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
210,000	166,710				166,710	

10 款	教 育 費	3 項	中 学 校 費	3 目	学 校 建 設 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事業名		遠野中学校改築整備事業費（繰越明許費）			単位：円
事業内容	<p>老朽化した遠野中学校校舎の建替えを行い、中学校再編成後における教育環境の整備及び生徒の安全の確保を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度 基本設計、実施設計、地質調査（平成22年度繰越分）</li> <li>平成23年度 校舎等解体工事、校舎改築工事（第1期）、用地購入</li> <li>平成24年度 校舎改築工事（第1期）、外構工事（第1期）</li> <li>平成25年度 校舎改築工事（第2期）、旧校舎解体工事（第1期）</li> <li>平成26年度 校舎改築工事（第2期）、旧校舎解体工事（第2期）</li> <li>平成27年度 屋内運動場改修工事、外構工事（第2期）</li> </ul>	計画値	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本設計</li> <li>実施設計</li> <li>地質調査</li> </ul>		
	成果		<p>遠野中学校の改築を行うに当たり、設計及び各種測量を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本設計及び実施設計業務委託料（地質調査含む） 53,550,000円</li> <li>改築予定地測量業務委託料等 1,102,500円</li> </ul>	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本設計</li> <li>実施設計</li> <li>地質調査</li> <li>土地測量業務</li> </ul>
予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
60,000,000	54,652,500	42,000,000			12,652,500

事業名		遠野中学校改築整備事業費			単位：円
事業内容	<p>老朽化した遠野中学校校舎の建替えを行い、中学校再編成後における教育環境の整備及び生徒の安全の確保を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度 基本設計、実施設計、地質調査（平成22年度繰越分）</li> <li>平成23年度 校舎等解体工事、校舎改築工事（第1期）、用地購入</li> <li>平成24年度 校舎改築工事（第1期）、外構工事（第1期）</li> <li>平成25年度 校舎改築工事（第2期）、旧校舎解体工事（第1期）</li> <li>平成26年度 校舎改築工事（第2期）、旧校舎解体工事（第2期）</li> <li>平成27年度 屋内運動場改修工事、外構工事（第2期）</li> </ul> <p>新校舎の概要</p> <p>第1期改築工事（平成23年12月から平成25年2月まで） 木造2階建、鉄筋コンクリート造2階建・3階建 4,676.38㎡</p> <p>第2期改築工事（平成25年10月から平成26年6月まで） 木造一部鉄筋コンクリート造平屋建、鉄骨造 998.04㎡</p> <p>合計 5,674.42㎡</p>	計画値	<ul style="list-style-type: none"> <li>校舎等解体工事</li> <li>校舎改築工事</li> <li>用地購入</li> </ul>		
	成果		<p>校舎改築工事（第1期）を行うに当たり、整備の支障となる旧屋内運動場、格技場及び校舎の一部を解体するとともに、平成23年12月12日に改築工事に着手、地盤改良工事を完了し、基礎工事を進めた（進捗率12%）。また、スクールバスのロータリースペース、通学路、狭小になる校庭の解消等に対応するため、校舎西側の用地2,900.41㎡を購入した。なお、国庫支出金の前倒しに伴い、平成24年2月補正で予算措置した平成24年度分校舎改築工事等に係る1,118,500,000円を平成24年度に繰り越した。</p>	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>校舎等解体工事</li> <li>校舎改築工事</li> <li>用地購入</li> </ul>
予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
1,346,870,000	227,875,492	79,087,000	146,000,000		2,788,492

10 款	教 育 費	4 項	幼 稚 園 費	1 目	幼 稚 園 費
------	-------	-----	---------	-----	---------

事業名		幼稚園運営事業費				単位：円
事業内容	小学校以降の生活や学習の基盤の育成につながることに配慮し、幼児期にふさわしい生活を通して、創造的な思考や主体的な生活態度等の基礎を培う教育を行う。				計画値	市立幼稚園数 3カ所 開園延日数 696日 年度当初就園決定延児童数 384人
	成果	幼児それぞれの興味や関心に応じた遊び等への直接的かつ具体的な体験を通じ、学びの楽しさに気づいたり、積極的に物事に関わろうとしたりする気持ちを持つように指導することで、幼児の生活や学習の基礎を培うことができた。				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
4,189,000	4,122,268			3,841,340	280,928	

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	1 目	社 会 教 育 総 務 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		生涯学習のまちづくり推進費				単位：円
事業内容	市民の生涯学習を支援するため、市民センター及び地区センターが生涯学習講座を実施し、実施に当たっては広報遠野「学びのいずみ」や、ホームページ上で講座開催の案内をする。 また、市民と協働企画による講座「マナビークラブ」を実施し、より市民ニーズに沿った講座等の提供を行う。				計画値	受講者数 4,730人
	成果	市民センター及び各地区センターでパソコン、手芸や料理等の手づくり講座、遠野遺産巡り、スポーツ教室など、市民ニーズの把握に務め、生涯学習講座を開催した。 また、自主企画による講座「マナビークラブ」では、絵画、陶芸、パッチワークの講座を行った。 市民ニーズの把握に努めたことにより、生涯学習講座を継続的に受講する市民が増え、学習活動を通じて受講者の交流が図られた。				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,642,000	1,316,045			206,363	1,109,682	

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	1 目	社 会 教 育 総 務 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		青少年活動サポート事業費				単位：円
事業内容	<p>本年度の青少年活動サポート事業は、下記の3つを柱とする活動を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人式「はたちのつどい」</li> <li>・少年少女囲碁・将棋教室</li> <li>・各種団体への補助及び補助金交付 (遠野わらすっこまつり、遠野市青年団体協議会)</li> </ul>	計画値	成人式対象者 市内 260人 市外 50人 合計 310人 囲碁将棋教室 囲碁の部 20人 将棋の部 20人 合計 40人			
	成果		実績値	成人式参加者 270人 (参加率75.2%) 囲碁・将棋教室 囲碁の部 11人 将棋の部 21人 合計 32人		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,152,000	1,006,675			240,000	766,675	

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	1 目	社 会 教 育 総 務 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		芸術文化振興事業費（実施計画分）			単位：円
事業内容	1 芸術文化の高揚、活性化を図るため、芸術文化団体等への支援を行い、活動の発表の機会と場の提供に努める。 2 郷土の優れた芸術文化を振興するため、遠野物語ファンタジーを開催し、潤いのある市民生活の創造に努める。 3 遠野市民センターバレエスタジオ、遠野少年少女合唱隊の充実を図り、幼年層から芸術文化に親しむ場と機会を提供する。 4 演劇や演奏会等を行うなど、優れた芸術文化に触れる機会の充実に努める。	計画値	芸術文化協会加盟団体の自主事業数 12回	市民協働の自主事業の参加者数 1,890人	市民協働の自主事業の鑑賞者数 8,000人
	市民センター自主事業の公演数 3回				
成果	1 遠野市芸術文化協会加盟11団体が自主事業として発表会を開催するなど、芸術文化の振興に寄与した。 (1) 第6回遠野市民芸術祭 10月16日(日)合同茶会 鑑賞者217人、参加者31人 11月5日(土)～6日(日)※菊花展は11月5日(土)～7日(月) ・舞台合同発表会 鑑賞者720人、参加者378人(28団体) ・総合展示会、菊花展 鑑賞者1,328人、参加者404人(22団体5個人) (2) 遠野市芸術文化協会等主催事業 ・大ホール5団体 鑑賞者1,940人、参加者470人 ・みやもりホール4団体 鑑賞者580人、参加者130人 ・あえりあ遠野交流ホール1団体 鑑賞者100人、参加者30人 ・蔵の道ギャラリー1団体 鑑賞者100人、参加者50人 2 郷土の優れた芸術文化を振興するため、遠野物語ファンタジーを開催し、潤いのある市民生活の創造に努める。 ○第37回市民の舞台遠野物語ファンタジー「お父恋し吹雪の夜」 平成24年2月23日(土)、24日(日)、3回公演 ・鑑賞者 1,915人、参加者347人がスタッフ、キャスト、音楽(合唱、吹奏楽)として、子どもからお年よりまで幅広い年代の人たちが参加し、力をあわせ、舞台をつくりあげた。 3 遠野市民センターバレエスタジオ、遠野少年少女合唱隊の充実を図り、幼年層から芸術文化に親しむ場と機会を提供する。 (1) 遠野市民センターバレエスタジオ ・毎週、金・土曜日の通常レッスン ・第34回発表会を11月20日(日)に開催。 鑑賞者506人、参加者113人 (2) 遠野少年少女合唱隊 ・毎週土曜日の通常レッスン ・第21回発表会を11月12日(土)に開催。 中ホール鑑賞者102人、参加者74人 4 演劇や演奏会等を行うなど、優れた芸術文化に触れる機会の充実に努めた。 (1) 市民企画音楽会「音工房コンサート～ふるさとの旋律～」 6月19日(日)、市民センター大ホール、鑑賞者674人 (2) 東西落語名人二人会「桂雀三郎&春風亭昇太」 7月28日(木)、みやもりホール、鑑賞者221人 (3) 遠野市民センター開館40周年記念事業「ゲゲゲの女房」公演 10月10日(月)、市民センター大ホール、鑑賞者441人	実績値	芸術文化協会加盟団体の自主事業数 11回	市民協働の自主事業の参加者数 2,027人	市民協働の自主事業の鑑賞者数 7,508人
	市民センター自主事業の公演数 3回				
予算額	決算額	財源	内訳		
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
21,773,000	19,936,455			15,724,500	4,211,955

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	1 目	社 会 教 育 総 務 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		都市交流推進事業費				単位：円
事業内容	1 武蔵野市との児童交流により、それぞれの地域特性を活かした体験による人づくりとまちづくりを進める。	計画値	武蔵野市児童交流受入 小学生 20人 市職員 4人 サレルノ姉妹都市交流 サレルノ国際映画祭 遠野賞贈呈			
	2 サレルノ姉妹都市交流により、人、文化の交流から市民の国際理解と国際協力思想の高揚を図る。					
成果	1 武蔵野市との児童交流 隔年で受入と派遣事業を行っている。平成23年度は、武蔵野市児童が来遠し、相互に地域性の違いや生活上の共通点を理解し、体験活動を通じて交流を深めた。	実績値	武蔵野市児童交流受入 小学生 20人 市職員 4人 遠野市小学生 10人			
	2 サレルノ姉妹都市交流 サレルノ国際映画祭に遠野賞(切り絵)を贈呈した。 また、外務省との共催事業として、「地方の魅力発信プロジェクト」事業を実施した。この事業は、マルセイユ(フランス)、ローマ、サレルノ(イタリア)でのしし踊り公演で、ローマにおいては、イタリア大統領が出席した日本国大使館主催の東日本大震災復興祈念行事の中で公演した。 また、サレルノでは市役所での歓迎行事にて公演したほか、夜はメインストリートで多くの観衆の中で公演を行った。 公演と併せて、観光をPRするDVDの配布を行い、遠野の文化を世界に発信できた。		サレルノ姉妹都市交流 サレルノ国際映画祭 遠野賞(切り絵)贈呈  姉妹都市への市民派遣数 16人			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
6,304,000	6,226,791			5,662,060	564,731	

事業名		少年少女ふるさと発見探偵団育成事業費				単位：円
事業内容	市内の異なる地域や年齢の子どもたち(小学4～6年生)が、郷土の自然や歴史を楽しく学びながら、共に様々な体験活動をする。年6回の活動を通じ、集団の中でお互いに協調し、充実した人間関係や社会の規範を守る子どもの育成を図る。 また、子どもたちに危険が無いように見守り、子どもたちの相談相手となる高校生や大学生がボランティアでサポーターとして参加し、自ら指導者としての学習を行い、新しい時代を担うリーダーとしての向上を図る。	計画値	少年少女ふるさと発見探偵団 活動回数 6回 登録団員 60人 延べ参加団員数 360人			
	1 探偵団登録団員は64人で、年間を通して6回の活動を行い、延べ280人(保護者参加が延べ26人)の参加であった。 2 サポーター登録者は24人で、一般及び市内高校からボランティアで参加し、ふるさと発見探偵団の活動やわらすっこまつりに協力していただいた。		実績値	少年少女ふるさと発見探偵団 活動回数 6回 登録団員 60人 延べ参加団員数 280人  サポーター 登録者数 24人 延べ参加者 58人		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
438,000	275,913			236,452	39,461	

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	1 目	社 会 教 育 総 務 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------------

事 業 名		放課後子どもプラン推進事業費				単位：円
事業内容	児童館（児童クラブ）・学校・地域と連携し放課後子ども教室を開催し、安全な放課後の居場所づくりとともに子どもたちの自主学習の仕方や習慣化を図ることを目的に開催する。				計画値	放課後子ども教室 11教室(小学校区)
	成果	放課後子ども教室は全11小学校区で開催し、学習アドバイザー、安全管理員を派遣し実施した。1教室あたり54日。 23年度までに全小学校区で3年間実施したが、学力向上面からも効果的という意見がある一方、放課後は充分遊び、家に帰ってから学習するという形を身に着けさせたい、児童数が少ない学校では全員がどの活動にも取り組む状況であり、放課後に児童が取り組む活動が多いなどの意見が出された。 地区の現状によっては当該事業の必要性が乏しいため、全小学校区での実施を見直す。				実績値
予 算 額		決 算 額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他		一般財源
3,072,000	3,021,593	2,013,000				1,008,593

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	3 目	文 化 政 策 費
------	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		遠野文化研究センター事業費			単位：円
事業内容	遠野の文化を多角的に解明するとともに、次代を担う「人づくり」と未来を見据えた「まちづくり」を進めるため平成23年4月に設立。 遠野の文化に関する研究調査に努め、出版物の刊行やフォーラム等を開催し、研究成果の公開や啓蒙を行う。	計画値	遠野文化フォーラム参加者数 100人		
	東日本大震災の発災を受け、三陸沿岸地域の文化復興を目的とした取組を行い、広く情報発信することができた。  1 文化による復興支援シンポジウム（遠野開催） ア 開催日：平成23年6月12日 イ 場 所：あえりあ遠野交流ホール ウ 内 容：遠野文化研究センター設立と文化による復興支援の提言、顧問からのメッセージ、遠野小学校全児童による合唱、被災地文化施設職員を招いてのシンポジウム エ 参加者：約350人  2 文化による復興支援シンポジウム（東京開催） ア 開催日：平成23年9月24日 イ 場 所：国立劇場（小劇場） ウ 内 容：鼎談（文化庁長官、北川フラム氏、赤坂憲雄所長）、遠野小学校児童による合唱、被災地文化施設職員を招いてのシンポジウム エ 参加者：約500人  3 遠野文化フォーラム ア 開催日：平成23年11月3日 イ 場 所：遠野市民センター大ホール ウ 内 容：遠野文化賞及び遠野文化奨励賞の表彰、子ども語り部、林隆三の朗読ステージ、山折哲雄顧問の講演「震災と文化」 エ 参加者：約500人  4 その他 運営委員会を5回開催するとともに、市民講座2回開催、遠野文化友の会設立と遠野学等の出版、沿岸被災地等との実行委員会による「震災からよみがえった東北の文化財展」等を実施。		実績値	遠野文化フォーラム参加者数 500人	
成果					
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
38,644,000	37,302,370			6,052,250	31,250,120

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	3 目	文 化 政 策 費
------	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		遠野「語り部」1000人プロジェクト事業費				単位：円
事業内容	<p>遠野の豊かな文化は、多様なジャンルの「語り部」たちによって語り継がれてきたが、現在「民話のふるさと」遠野として「昔話」の「語り部」だけが脚光を浴びている。</p> <p>多様なジャンルの「語り部」こそ、遠野の大切な文化資源であることから、「昔話」「食」「郷土芸能」「歴史」「生業」の5ジャンルの「語り部」1000人を育成し、遠野の賑わいの主役として活用し、交流人口の拡大に貢献する。</p>				計画値	語り部認定者数 550人
	成果	<p>東日本大震災後方支援活動及び三陸文化復興プロジェクトの活動に重点を置いたことから、年度後半からの取り組みとなり、歴史11人、昔話（子ども語り部）54人、認定累計数531人とどまった。</p> <p>短い期間の取り組みであったが、市民からスクーリング開催の要望等もあり、市民の関心も高まってきている。</p>				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
2,372,000	1,562,054				1,562,054	

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	4 目	図 書 館 博 物 館 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		ブックスタート事業費				単位：円
事業内容	<p>赤ちゃんと保護者を対象に温かい子育ての時間をつくるための事業で、1歳児健康相談時に絵本の読み聞かせを実施する。</p> <p>また、絵本とバックを配布する。</p>				計画値	読み聞かせ 対象者 12回 200組
	成果	<p>1歳児健康相談の参加者が対象者の50%程度であった為、1歳6カ月健康診断時にも対象者に配布し、啓発を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1歳児健康相談配布：79組</li> <li>・ 1歳6か月健康診断配布：100組</li> <li>・ 配布率：92.7%</li> </ul>				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
400,000	330,784			330,784		

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	4 目	図 書 館 博 物 館 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		とおの昔話村整備事業費				単位：円	
事業内容	<p>とおの昔話村は、昭和61年4月の開村から25年が経過し、施設及び展示設備等の老朽化が著しく、入村者数は減少傾向にある。平成24年に柳田國男没後50年を迎えることから、魅力的な展示への改装、高齢化社会に対応したバリアフリー化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度 屋外電気設備工事、小竹蔵改修工事</li> <li>・平成24年度 とおの昔話村改修工事</li> <li>・平成25年度 グランドオープン</li> </ul> <p>※小竹蔵改修工事の一部は平成24年度に繰越(20,525,000円)</p>				計画値	屋外電気設備工事一式	
						小竹蔵改修工事 一式	
成果	<p>屋外電気設備工事と小竹蔵改修工事を実施した。平成25年度のグランドオープンに向け、中心市街地の観光の拠点施設としてふさわしい施設整備に向けた工事を実施することができた。</p>				実績値	屋外電気設備工事一式	
						小竹蔵改修工事 一式	
予算額		決算額		財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
58,000,000		37,474,500			35,500,000		1,974,500

事業名		加守田章二陶房跡保全整備事業費				単位：円	
事業内容	<p>青笹町踊鹿に残されている陶芸家・加守田章二の陶房とその周辺を公有化して改修整備を行う。一般公開して功績を顕彰することにより、芸術文化の振興と新たな遠野の魅力を発信し、交流人口の拡大を図る。</p>				計画値	保全整備工事 一式	
成果	<p>加守田章二の生涯を解説した説明版の設置や、敷地内を散策できる遊歩道を整備するなど、陶房跡を効果的に公開することができた。</p>				実績値	保全整備工事 一式	
予算額		決算額		財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
16,405,000		16,370,966			15,000,000		1,370,966

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	5 目	文化財調査保護費
------	-------	-----	-----------	-----	----------

事業名		遠野遺産認定事業費				単位：円
事業内容	市民から推薦される地域資源を「遠野遺産」として認定し、光を当て、遺産をめぐる活動を支援することにより、市内にある文化的遺産、自然遺産を市民協働で次世代に守り伝え、活気ある地域づくりを推進する。 活動の支援は、地域生活課との連携により、活動に対する補助金の適用、活動に対する助言等を行う。	計画値	認定件数	9 件	ガイドブック発行部数	5,000部
			標示板設置	14基		
成果	遠野遺産の公募と認定を行い、新規 7 件、追加 1 件を認定し、合計 114 件となった。 地域生活課と連携し、みんなで築くふるさと遠野推進事業補助金を活用した事業が13事業行われた。 また、それらの遠野遺産の保護・活用事業について、必要な助言等を行った。 表示板は、平成22年度認定分の遠野遺産を中心に14基設置した。 また、広報遠野で遠野遺産紹介を10回行い、周知に努めた。	実績値	認定件数	7 件	追加認定	1 件
			ガイドブック発行部数	5,000部	表示板設置	14基
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
4,995,000	4,460,648			4,000,000	460,648	

事業名		文化的景観保存事業費				単位：円
事業内容	柳田國男の『遠野物語』を生み、人々が築き上げてきた当市独特の景観を将来に残していくため、国の重要文化的景観選定に向け調査を実施する。	計画値	各調査	一式	委員会	3回
			ワークショップ	6回		地域説明会
成果	『遠野物語』発祥ゆかりの地であり、里山的な景観が保存されている土淵町山口集落の重要文化的景観への追加選定に向け、各種調査を実施した。 また、山口集落の景観を守るため、地域と協議を重ねることにより、地域の自主性を尊重したガイドラインを策定することができた。 ・選定に向けた調査の実施（民俗、建築、動物等）	実績値	各調査	一式	委員会	3回
			ワークショップ	6回	地域説明会	3回
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
7,659,000	7,459,075	3,686,000			3,773,075	

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	5 目	文化財調査保護費
------	-------	-----	-----------	-----	----------

事業名		まちなか・ドキ・土器館土蔵整備事業費				単位：円
事業内容	まちなか・ドキ・土器館の敷地内にある、江戸時代からの豪商だった村兵の土蔵は、長年の雨風と震災により著しく劣化し土壁の崩落や雨漏りがあった。歴史的・景観的にも貴重な建物であることから、これを博物館の民具資料などを収蔵展示し、利用者が郷土学習に活用できる施設とするため設計及び改修工事と外構工事を行う。	計画値	設計監理	一式	299.04㎡	
			土蔵改修工事			
成果	崩落した土壁の全面補修、屋根の葺き替え、床への防塵シート設置、建具の取替、換気設備の設置、照明の増設を行い、収蔵展示施設としてふさわしい機能を備えた施設とした。あわせて、景観を阻害していた網フェンスの撤去、機能していなかったU字溝の取替え、砂利舗装などの外構工事を行い、施設利用者の利便性が向上した。	実績値	設計監理	一式	299.04㎡	
			土蔵改修工事			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
16,812,200	16,712,750		14,900,000		1,812,750	

事業名		千葉家重要文化財指定整備活用事業費				単位：円
事業内容	国指定重要文化財「千葉家住宅」の保全を図るため、公有化に向けて測量、補償評価調査を行う。	計画値	・測量	一式		
			・国指定建物等	6棟		
成果	国指定文化財建物及び指定外建物並びに指定土地等の用地について、評価調査及び測量を行った。 なお、東日本大震災による石垣復旧工事の補助金(2,089,000円)は、冬期工事を避けるため翌年度に繰越した。 測量…現地測量2.8ha、用地測量1.54ha、復元測量7.5ha 評価調査 ・国指定建物等…6棟：主屋・大工小屋・土蔵・石蔵・稲荷社・ハセ小屋 ・国指定土地…5筆：宅地ほか ・指定外建物等…6棟：納屋、案内所、店舗ほか ・指定外土地…13筆：宅地、林地ほか ・その他一式…附帯工作物ほか	実績値	・測量	一式		
			・国指定建物等	6棟		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
25,668,800	23,179,080				23,179,080	

10 款	教 育 費	6 項	保 健 体 育 費	1 目	保 健 体 育 総 務 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		ジュニアレベルアッププログラム推進事業費				単位：円
事業内容	市内の競技スポーツ力の向上を図るため、競技種目毎にジュニアスポーツクラブを育成・支援する。 また、クラブの連合による競技型のスポーツクラブとして、育成・支援、一環指導システムの構築を推進する。				計画値	事業補助 2団体 スポーツアドバイザー 2回
	成果	<ol style="list-style-type: none"> <li>市内サッカースポーツ少年団、中学校、高校サッカー部を対象にトップレベルの指導者を招聘し、年間を通してサッカー教室を開催し、競技力向上を図った。 ・ヴァレンテとおのサッカースポーツ少年団 ・第34回全日本少年サッカー大会岩手県大会優勝（全国大会出場）</li> <li>野球のレベルアップと合わせ、各種スポーツ指導者・選手を対象にジュニアスポーツの冬期間の基礎体力・技術向上を目指し、トレーニング方法や健康管理の仕方などの講習会を実施した。</li> <li>市内スポーツ指導者及び競技者を対象に、コーディネーショントレーニングの講師を招いた講習会を実施し、子ども達の運動能力向上を図るための基本的な体の使い方や指導方法を学ぶことができた。</li> </ol>				事業補助 2団体 スポーツアドバイザー 1回
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
2,600,000	1,848,160				1,848,160	

10 款	教 育 費	6 項	保 健 体 育 費	4 目	食 育 推 進 費
------	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		食べものが育てる元気な遠野っ子事業費				単位：円
事業内容	子どもたちが食に関する知識と選択能力を習得して、健全な食生活が実践できるよう支援する。 ・ちびっこ栄養教室（小学生） … 食生活に関する講話と調理実習 ・食生活応援教室（中学生） … 学校における家庭科や食育授業での実技指導 ・健康生活定着事業（高校生） … 健康づくり講演会と食生活改善講習会				計画値	健全な食生活の実践 朝食を食べる子どもの増加 H23年度 92.0%
	成果	小学生においては、食生活の基礎知識や簡単な食事づくりを、中学生は自分の健康と食生活の関係を正しく理解し実践できるように、また高校生には大人になるための実践できる能力を身につける最後のチャンスととらえ、講演会や体験学習（調理実習など）を行った。 平成20年度より一貫して、食生活に関する支援を行ったことで朝食を食べる子どもの割合が年々増加し、よい食習慣の定着が図られてきた。				実績値 健全な食生活の実践 朝食を食べる子どもの増加 H20年度 90.5% H21年度 92.5% H22年度 94.0% H23年度 95.6%
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
603,000	484,641				484,641	

10 款	教 育 費	6 項	保 健 体 育 費	1 目	保 健 体 育 総 務 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------------

事 業 名		総合食育センター整備事業費			単位：円
事業内容	<p>遠野学校給食センター施設及び宮守学校給食センター施設の老朽化と、今後の少子化に伴う給食提供数の減少が見込まれることから、統合による効率的で効果的な施設の整備を行う。</p> <p>遠野市総合食育センター整備市民懇談会の意見を元に策定した基本計画を元に、建築設計業務を委託し基本設計及び実施設計を行い、建設工事を発注する。</p>	計画値	設計業務	一式	
			建築工事	一式	
成果	<p>設計業務をプロポーザル方式により発注し、栄養士、調理員等の意見を反映させながら基本設計及び実施設計を作り上げた。</p> <p>平成24年3月に、建築工事、建築附帯施設（厨房機器）工事及び工事監理を発注し、翌年度に逐次繰越した。</p> <p>（工期：平成25年2月28日）</p>	実績値	建築附帯施設（厨房機器）工事	一式	
			工事監理	一式	
予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
96,746,000	1,176,603				1,176,603